

輝け！城山～2011.冬号

城山高校だより

編集委員会

☎0887-55-2126

学校行事

二年生修学旅行

—三泊四日沖縄へ—

今年の修学旅行は、三月に発生しました東日本大震災の影響により、行き先が東京から沖縄へと変更になりました。

沖縄県各所の見学のほか、二日目は平和祈念公園やひめゆりの塔資料館を見学しました。

三日目は美ら海水族館や美ら咲きむら体験王国で各自が希望する体験を行いました。旅行中は悪天候も心配されましたが、日頃の行いからか、天気も良く、無事行程を終了し元気に高知に帰ってきました。



昔の国産の

○正直難しくても良く分からなかったが、戦争の事や首里城では歴史について学びました。沖縄の歴史は自分たちが思っている以上に他県とは違っていて、何か凄いなあと思うことが沢山ありました。歴史だけでなく、食文化も学びました。昔段食べられないものをたく

さん食べれたような気がします。美味しかったです。(女子)

○むら咲きむらでの体験は、やってみるとなかなか難しく、大変だった。美ら海水族館でのイルカショーは、前来た時は見られなかった事もあり、目が離せないくらい感動した。三十年間頑張っているベテランのイルカもいれば、小さいけど頑張っているイルカなど、バブオーマンズがすごく考えていたより高く飛び、速く泳ぎ、コントをするなど自分の考えを上回る事をされてイルカの事を考え直さないといけないと思った。(男子)

体育祭

—九月三十日(金)—

九月三十日(金)に実施した体育祭は、「We are HEROES」みんなが主役！みんなが笑顔！のテーマのもと、全校生徒が水色、オレンジの二色に分かれ、全十六種目で競い合いました。全校生徒にとったアンケートを元に、全員が笑顔で思い出に残る体育祭にしたいという強い思いをもって決定したテーマでした。

今年新しく男女別のダンスパフォーマンスや個別Tシャツの着用などが加わり、生徒会執行部、体育祭実行委員会を中心となって、デザインの決定やダンスの練習を計画し取り組んできました。生徒達は一人一役として自分の担当の仕事をもち、それぞれ頑張っていました。中でもダンスパフォーマンスやパネル係は本番で特に注目を浴びるもので、みんな力が入っていました。

ダンスは、男女それぞれに計画を進めていきましたが、就職試験を控えた三年生は厳しいスケジュールの中、どの曲に決めるか、皆が楽しく踊れる曲は何かと悩みながら、少ない

練習時間の中で下級生達に指導するなど、最後の最後まで悪戦苦闘していました。

パネル係も、オレンジ、水色双方ともどのような図案にするのかで少し時間はかかりましたが、それが決まると順調に下書きからペンキ塗りへと作業は進んでいきました。しかし、ダンスや放課後の補習と並行しての作業となり、人が集まる事が難しく、朝早くから来て作業をする生徒の姿も見られました。少ない時間の中で納得のいく作品に仕上がったかどうかはそれぞれに考えが異なるとは思いますが、何よりも一つのことを通じて他人と意見を語り合わせ、形にしていこうとの難しさやおもしろさを学んでもらえただけでも、彼らの財産になったのではないかと思います。

本番当日は、天候に不安を抱えながらの開催でしたが、なんとか最後まで競技を行うことができました。たくさんのお客様にもお越しいただき、競技の採点や出場など、様々な面で盛り上げていただきました。

競い合ったオレンジの勝利となりました。この結果発表の際には、記録採点係が校舎の窓から勝利チームの色の垂れ幕を垂らすという工夫をしてくれ、感動のうちに終了となりました。



学校行事

心の冒険教育(一年生)

九月十四日(水)

心の冒険教育とは、様々な体験を通じて、お互いの仲間意識を高め、より良い人間関係作りの一助とするために行っているものです。当日は1日目の時間に、心の教育センターより野中昭良先生、西森一彰先生を迎え実施しました。これは一学期に続き二回目の実施です。

今回は、二人組での「フリスビー」や七、八名でピッチボールを遊ぶ「地球を救え」をしました。「フリスビー」では、相手を思いやり受け取りやすいように投げること、「地球を救え」では、みんなで協力して、時間内に何回目まで運べるかを競いました。第一回に比べると、表情も明るくなり、協力することや声かけがよくなりました。

二学期には一年間のまとめとして、教育センターで第三回目を実施するようになっていきます。



福祉教養系

テーブルマナー講習会(三年「フードデザイン」選択生)

十月十八日(火)

土佐ロイヤルホテルでテーブルマナー講習会を受講しました。

ほとんどの生徒は初めてのコース料理で、緊張した面持ちで講習会がスタートしました。ナイフとフォークを使い、普段とは勝手の違う食事の仕方に、最初は悪戦苦闘しながらも、講習後はすっかり慣れ、綺麗な景色と共に美味しい料理を楽しみました。

生徒の感想より

もともと食生活も食べ方もあまり良い方ではないが、これを機に少しはマナーについて勉強できたと思うし、この先、食についても詳しく知りたいと思味を持ってました。今まで知らなかったマナーも学ぶことができ、とても楽しい思い出になりました。(女子)



香南市食育事業

十一月八日(火)、十一月十日(木)、十一日(金)

香南市の食育事業として、ヘルスマイト(食生活改善推進員)の方をお招きし、講義と調理実習に参加しました。「二十一世紀を担う若者が、食の大切さや食を通して生きる力をほぐくみ、将来の生活習慣病を予防していく」ことを目的とし、BMIを測定したり朝食の大切さや、間食による健康への被害など、健康と食事の大切さについて学びました。

保育実習(三年「発達と保育」選択生)

十一月十七日(木)

一学期の実習に続き、本年度最後の保育実習に行つて来ました。終日実習のこの日は、保育所での一日の生活を過ごして、子ども達の生活の流れや保育者の関わり方、保育者の果たす役割について学んできました。生徒達は担当クラスの先生の指示のもと子どもたちと遊んだり、食事や昼寝の準備等、実習活動に取り組みましたが、今年度は一年間を通して三回の実習を行いました。乳幼児の成長や発達段階での特徴、遊びの意義を少しでも理解することができ、有意義な保育実習

生徒の感想より

今回が三回目となり、実習にも慣れてきた分、子どもと接することもより学ぶことができました。ただ、注意することができなかったもので、そこは気をつけたいと思いました。先生たちをみていると子どもと楽しく関わりつつ、いけないところはいけないと厳しくしかかっていた子ども達に対する対応の仕方はとても勉強になりました。(五歳児担当 女子)

子どもと接していると楽しかったが、ケンカも多く止めるのがとても大変でした。昼寝の時間になかなか寝てくれない子どもが多く大変でしたが、寝てくれた時の顔を見て、すごくかわいいなと思いました。(三歳児担当 男子)



福祉施設実習(三年生「介護員養成研修第二級課程」)

十一月十四日(月)~十七日(木)

三年生の「ヘルパー選択コース」の生徒が、学校の近くにある福祉施設で六月に引き続き二回の実習を行いました。実習では前回の反省を踏まえ、更に新しい知識・技術を身に付けて、学んだ知識や技術を發揮できるように取り組みました。前回はコミュニケーションの取り方に悩んでいた生徒たちも、それぞれに工夫しながら少しずつ慣れた様子で、四日間の実習を無事に終えました。

交流活動

●あかしら農園

十月末に本校の「あかしら農園」に赤岡保育所の園児さんをお招きして、一緒にサツマイモの収穫をしました。当日は、子ども達の賑わい、大きなサツマイモが掘れたり、虫が出てきたりとおもしろい様子でした。高校生もお兄さん、お姉さんとなって、園児にやさしく声をかけながら作業をしたり、時には一緒にしゃべり、楽しい時間となりました。収穫したサツマイモは赤岡保育所や赤岡中学校にも持っていき、残りは全校生徒に少しずつですが配ることができました。



●家庭クラブ活動

本校調理室にて敬老の日に向けたお菓子作り講習会を開催しました。今年度は片栗粉を使った水まんじゅうに挑戦しました。赤岡中学校からは五名の生徒さんが参加してくれ、城山高校家庭クラブの生徒四名と一緒に、楽しく作ることができました。



九月十六日(金)

●赤岡町内清掃ボランティア活動

赤岡中学校と城山高校生徒会を中心に、福祉デザイン同好会、ボランティアの呼びかけに参加した生徒と台同で赤岡町内の清掃活動を行いました。これは十二月に赤岡町で開催される「冬の夏祭り」に向けての取り組みです。約一時間かけて商店街周辺や県道沿いのごみを回収しました。



十一月二十日(日)

進路指導部の活動

●スキルアップ講座(三年生)

ビスタワークス研究所の結城真由美氏を講師にお招きし、二日間にわたってスキルアップ講習会を行いました。初日はコミュニケーション講座としてコミュニケーションの大切さや取り方について、グループ別の演習も取り入れながらの講習となりました。二日目はインターンシップ生を面接官として模擬面接を行うなど、様々な活動を取り入れた講座に充実した二日間となりました。



八月一七日(水)・一八日(木)

●卒業生講話(二年生)

先輩たちはどんなふうに高校生活を過ごし、進路を決めていったのか、将来について考えるきっかけに、本校の卒業生をお招きして、二年生を対象に講話を実施しました。お話をさせて頂いたのは、高知福祉専門学校を卒業し特別養護老人ホーム・ウエルブラザ洋寿荘に勤務する根本麻衣さん(平成十九年度卒)、ポリテク高知に進学し現在はエレクトロニクスパーツ高知に勤める土居弘尚さん(平成二十年度卒)、株式会社マルナカに勤務する濱田富雄さん(平成二十一年度卒)の三人の先輩たちです。活躍される分野はそれぞれ違いますが、この城山高校で学生時代を送った先輩たちの言葉は、生徒たちに新たな刺激となったようです。

十月五日(水)

生徒の感想より

○ホリテク時代には同じ夢を持つ者同士話が弾み、それからお互いに助け合い進んでいって話してくれました。エレバでは学生時代とは違い、全て自分自身でやっていたり、進んでいけなかったり、しかも今やっていることはスケジュール通りいかず、遅れていて、寝る時間を削ってやっていると聞いていました。最後に「友達との重要性、時間、夢」この三つを大切にと言ってくれました。

○スーパードライをより良いものにするために、頑張る店員さんの姿は何回も見ました。しかし今日話を聞いて、やはりそこに至るまでにはすごく悩んでいた時期があったのだろうか、みんなはこういう思いで、仕事に臨んでいるのかと思いました。お客さんとのふれあいや上司や年上の人たちにチーフとして指示を出すのにも相当気をつかうんだなど、僕ならちょっと今のままじゃできないと思いました。



●進路講話(二年生)

高知情報ビジネス専門学校校長先生、中西謙廣氏をお迎えし、二年生を対象に進路講話を実施しました。来年に迫った進路選択・受験についてもつなげるお話しに、生徒たちはメモを取りながら熱心に耳を傾けていました。

十一月二日(水)



学校の風景

校長 今井洋一

自転車置き場の南側に三角形の畑があります。あかしら農園です。平成十五年(吉岡校長)に現在の場所に土を入れ畑にしてイモなどを栽培したそうですが、その後荒地となり、平成二十年(尾原校長)に校友会の宗圓さん、農林業公社の協力を得て、草刈り後トラクターで耕しコスモスを植えています。平成二十一年に中村校長となり、校長、松岡教諭を先頭に教職員、生徒の協力も得て周辺の木の伐採や畑地の整備をし、本校と赤岡中学校の生徒会を中心に合同で作物を作ろうということになり、あかしら農園が始まりました。サツマイモ、カボチャ、たまねぎ、キャベツ、ブロッコリー、大根、カブ、人参を植え付け種まきしています。昨年はスイカも植えています。

今春、スイカ苗とイモつるを植え付けました。花粉を離しべに付ける作業や着果が確認できた日と収穫時期がわかるように三十五日後の日付を書いた表示を横に立ててもらおう作業を事務の北川さんに頼みました。また六、七月の梅雨時にはスイカ玉が腐る心配があったので、北川さんが藁でスイカ用の座布団を作ってくれました。七、八月で大小二十個余りのスイカ玉ができ、部活動の生徒や職員で分けたほか、赤岡保育所や赤岡中学校にお裾分けして喜んでもらいました。十月末に「発送と保育」の授業を受けている生徒と赤岡保育所の四、五才児が一緒にイモ掘りをし、保育所には大変喜んでもらいました。

また、中高の生徒会が一緒にイモ掘りするなど、あかしら農園は中高、保高の交流に大変役立っています。なお、収穫したイモは全校生徒に持って帰ってもらったり保育所や中学校に届けたりしました。

学校の敷地を歩くと、ヤマモモの木や柿の木があることに気付きます。体育館東側と生徒昇降口(校舎東)の東側の旧テニスコートの西側と南側の三カ所にヤマモモの木があります。来年は木の下でネットを四方に張り、木を揺すって実を落とす体験を生徒にさせたいと思います。また、体育館北側に渋柿の木があります。二股にわかれた幹の北側は実がつかず下からツルが絡み付いて木が弱っているように見えました。それで接ぎ木をして実をもっと収穫できるようにしたいと思います。渋柿という吊し柿をすぐイメージするかもしれませんが、さらし柿が簡単にできて美味しいです。ヤマモモも渋柿も最近の生徒にとってはあまり食さない物かもしれませんが、せっかく学校にあるのですからそれを利用して食の経験をさせたいと思っています。これに加えてビワの木を植えました。苗木なので実をつけるまでに少し時間がかかりますが、生徒が楽しみにする木に育って欲しいと思っています。

北舎の南側には藤棚が二カ所あり、夏はその下で生徒が食事をしたりする光景が見られ生徒の憩いの場となっています。また、南端にはサツキがあり満開の季節にはなんとも気分よいスポットとなっています。

「城山高校のグラウンドは良く整備されている」と訪問された方からよくお褒めの言葉をいただきます。野球部監督の毛利先生が整備用のトラ

クターで満遍なく回ってくれているおかげです。一昨年には多数の保護者の方のご協力をいただいてグラウンドの草引き等の作業をしたのですが、今はその必要がないほど整備が行き届いています。



三学期行事予定

- 1月10日(火) 始業式・課題テスト
- 1月17日(火) 三年卒業試験発表
- 1月18日(水) 心の冒険教育Ⅲ(二年生)
- 1月19日(木) 課題別研究発表(午後)
- 1月24日(火) 27日(金) 卒業試験
- 1月25日(水) 進路ガイダンス(二年生)
- 2月1日(水) 事業所見学(二年生)
- 2月27日(月) 学年末考査発表
- 2月29日(水) ホームヘルパー認証式
- 3月1日(木) 卒業式
- 3月5日(月) 8日(木) 学年末考査
- 3月19日(月) 終業式